

平成29年度福島実証講座・応用編・受講前アンケート結果

1. 受講前アンケートの実施

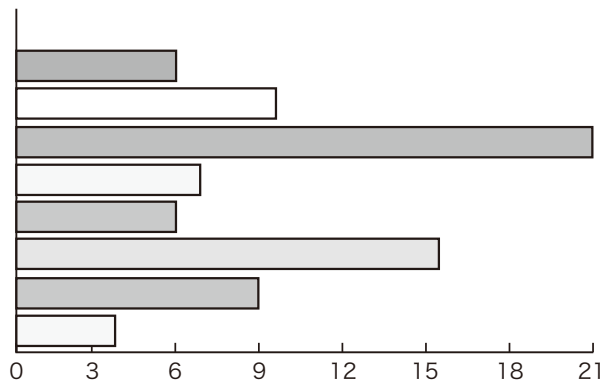
実施日:平成29年9月9日(土)

回答者:福島実証講座・応用編受講者 24/25名(全員、自動車整備士)

2. アンケート結果

(1) あなたが思う次世代自動車

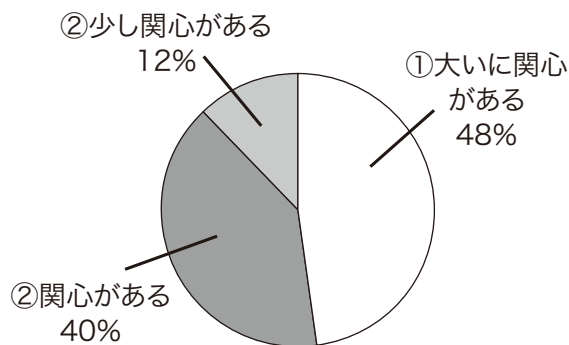
選択内容	回答人数	回答率(%)
①ハイブリッド自動車	6	24%
②プラグイン・ハイブリッド車	10	40%
③電気自動車	21	84%
④クリーンディーゼル車	7	28%
⑤バイオ燃料車	6	24%
⑥燃料電池車	16	64%
⑦スマート・EV車(超小型電気自動車)	9	36%
⑧天然ガス自動車	4	16%



「③電気自動車」84%、「⑥燃料電池車」64%、
「②プラグイン・ハイブリッド車」40%と続いた。

(2) 次世代自動車のエネルギーへの関心

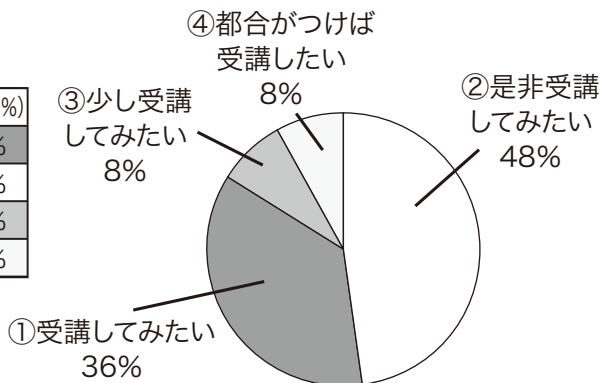
選択内容	回答人数	回答率(%)
①大いに関心がある。	10	40%
②関心がある。	12	48%
③少し関心がある。	3	12%
④あまり関心がない。	0	0%



「②関心がある」48%、
「①大いに関心がある」40%と関心度は高い。

(3) 次世代自動車に関する講習への受講意欲

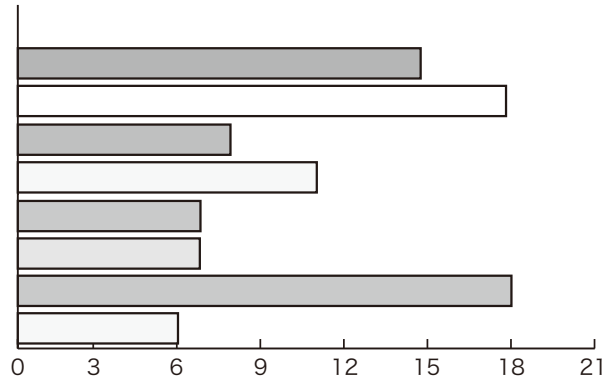
選択内容	回答人数	回答率(%)
①是非受講してみたい。	9	36%
②受講してみたい。	12	48%
③少し受講してみたい。	2	8%
④都合がつけば受講したい。	2	8%



「②受講してみたい」48%、
「①是非受講してみたい」36%と受講意欲は高い。

(4) 今回の実証講座で一番興味のある内容(複数回答)

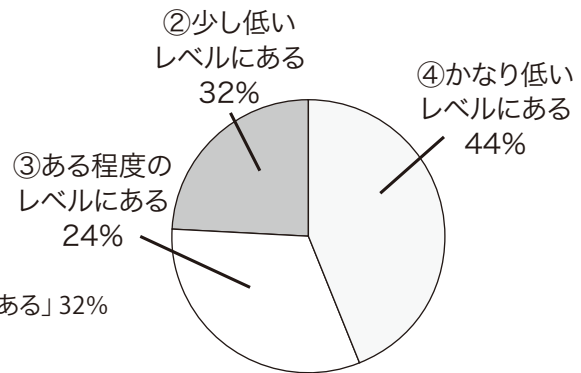
選択内容	回答人数	回答率(%)
①トヨタプリウスPHVの構造	15	60%
②トヨタプリウスPHVの整備技術	18	72%
③三菱アウトランダーの構造	8	32%
④三菱アウトランダーの整備技術	11	44%
⑤V2Hの取扱(講義)	7	28%
⑥V2Hの取扱(実習)	7	28%
⑦水素社会の現状と燃料電池システム	18	72%
⑧燃料電池カート実験者による実習	6	24%



「②トヨタプリウスPHVの整備技術」・
「⑦水素社会の現状と燃料電池システム」各72%、
「①トヨタプリウスPHVの構造」60%と続いた。

(5) 現在の次世代自動車に関する知識レベル

選択内容	回答人数	回答率(%)
①十分な知識レベルにある。	0	0%
②ある程度のレベルにある。	8	32%
③少し低いレベルにある。	6	24%
④かなり低いレベルにある。	11	44%

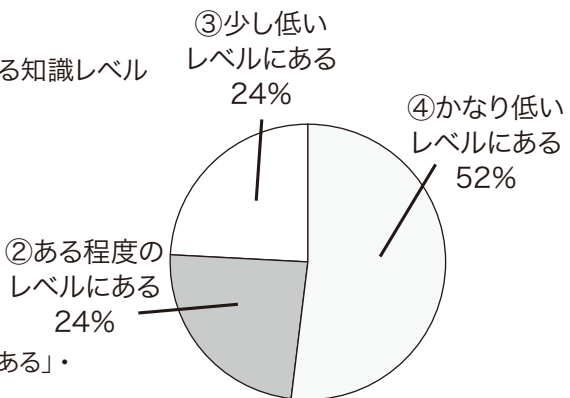


「④かなり低いレベルにある」44%、「②ある程度のレベルにある」32%
と半数以上の受講生から知識レベルが低いと回答があった。

(6) 次世代自動車の周辺技術「ITS」や「FCV」に関する知識レベル

〈ITSについて〉

選択内容	回答人数	回答率(%)
①十分な知識レベルにある。	0	0%
②ある程度のレベルにある。	6	24%
③少し低いレベルにある。	6	24%
④かなり低いレベルにある。	13	52%

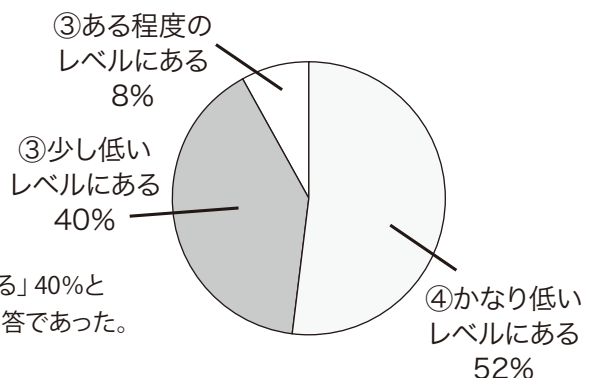


「④かなり低いレベルにある」52%、「②ある程度のレベルにある」・
「③少し低いレベルにある」各24%と

ほとんどの受講生は知識レベルが低いと実感しているとの回答であった。

〈FCVについて〉

選択内容	回答人数	回答率(%)
①十分な知識レベルにある。	0	0%
②ある程度のレベルにある。	2	8%
③少し低いレベルにある。	10	40%
④かなり低いレベルにある。	13	52%

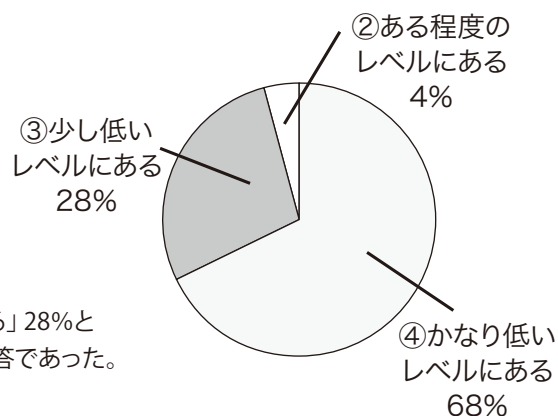


「④かなり低いレベルにある」52%、「③少し低いレベルにある」40%と
ほとんどの受講生は知識レベルが低いと実感しているとの回答であった。

〈小型モビリティについて〉

選択内容	回答人数	回答率(%)
①十分な知識レベルにある。	0	0%
②ある程度のレベルにある。	1	4%
③少し低いレベルにある。	7	28%
④かなり低いレベルにある。	17	68%

「④かなり低いレベルにある」68%、「③少し低いレベルにある」28%とほとんどの受講生は知識レベルが低いと実感しているとの回答であった。



(7) その他、この実証講座で期待していること

- ・近い将来に訪れるであろう、E V・P H Vの修理に生かせるよう学んで帰りたい。
- ・講習で得た知識を継続させるために必要なテキスト等があるかどうか、何処で購入できるか教えてもらいたい。
- ・次世代自動車のより多くの知識を勉強したい。
- ・P H VやE Vが入庫した場合の現場レベルで対応できる技術を勉強したい。

(8) 「応用編(受講前)」アンケート結果コメント

以上の結果から、次世代自動車への関心度の高さがうかがえるとともに、次世代自動車への関心が沖縄とは異なり、ここに地域特性が現れている。

よって、本講座は、沖縄県と同様に福島県の自動車整備業界においても学ばなければならない必要不可欠なものの一つであることが分かった。